静岡大学 社会人リカレントセミナー

フランス文学と音楽

― 文学者たちの聴いたピアノ ―



2027 **2.21**（日）13:00–17:50

静岡大学 共通教育 B棟301

ジョルジュ・サンドとショパン、ロラン・バルトとシューマン、V.ジャンケレヴィッチとモンポウなど、19世紀から20世紀にかけてのフランスの文学者・哲学者と音楽の出会いの諸相を取り上げます。文学者・哲学者は、音楽をどのように受け止め、言葉にしてきたのでしょうか。

本講座では、フランス文学・思想の観点からピアノ曲を中心とする音楽作品を読み解き、演奏も交えながら、その魅力に触れます。文学と音楽が響きあう豊かな世界にご案内します。文学に興味のある方はもちろん、クラシック音楽をより深く味わいたい方にもおすすめの講座です。

第1講　ジョルジュ・サンドとショパン

第2講　ロラン・バルトとシューマン

第3講　V.ジャンケレヴィッチとモンポウ



講師

安永 愛

静岡大学人文社会科学部教授

静岡大学ピアノとウェルビーイング研究所長

参加・お申し込み

会場参加・定員100名

参加料 3,000円

静岡大学生は参加無料

振込方法は申込者に別途ご連絡します。

お問い合わせ

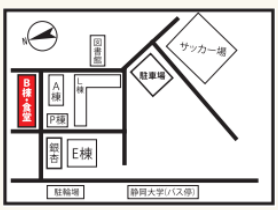
054-238-4482

shizuoka.recurrent@gmail.com

申込フォーム

B棟の詳細

会場案内



構内に駐車場あり・正門から入場

共催 静岡大学ピアノとウェルビーイング研究所